

地域の安全・安心に向けて

御船署管内4町が合同でパレードに出発

秋の交通安全運動の一環として9月21日、御船警察署管内4町のパレード合同出発式が町総合体育館で行われました。

式では、主催者として住永町長が「地域の安全・安心はみんなの願い。目標を一つにして頑張ります」とあいさつ。交通安全表彰章「緑十字銅章」の優良運転者として西山忠男さん（広崎2町内）と、「150日間無事故・無

違反コンクール」で（株）西田電工（寺迫）がそれぞれ表彰を受けました。その後、町交通安全母の会会長の富田セツコさん（福富）の交通安全宣言と、町交通指導員隊長の安尾和憲さん（田中）の出発申告が行われました。

式終了後、参加者たちは、各町のパレードや街頭キャンペーンに向けて一斉に出発し、交通安全を呼びかけました。



町総合体育館前から各町のパレードに出発しました

防火・防災訓練に活かして

高遊原南消防本部に煙体験用資器材を整備

9月22日、高遊原南消防本部に、「地域防災組織育成助成事業」として煙体験用資器材（煙体験ハウス、煙発生装置）が整備されました。

これは、宝くじの社会貢献広報事業を行う（財）自治総合センターから、婦人防火クラブなどが初期消火活動、救出救護活動および防火思想の高揚などに必

要となる資器材として助成を受けたものです。

高遊原南消防本部では「さまざまな訓練・行事などで活用し、多くの人に体験してもらい防火・防災意識を高めてほしい」と話しています。

問い合わせ先

高遊原南消防本部 警防課
☎ 286・2119 内線13

宝くじ助成事業で「広崎雨乞太鼓保存会」の備品を整備



新しい太鼓で喜んで練習をする子どもたち

地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、広崎雨乞太鼓保存会の太鼓が整備されました。

地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、広崎雨乞太鼓保存会の太鼓が整備されました。

もううれしい」との声が上がっていました。今後の広崎雨乞太鼓保存会のさらなる活性化が期待されます。

このコミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うものです。

会員の子どもたちからは、「熊本城のお城まつりで実施される3,000人太鼓に間に合つてよかった。とて

● 広崎雨乞太鼓保存会への助成内容

助成金額	金 240 万円
整備された備品	
締太鼓（ボルト締・三丁掛）	2丁
胴長太鼓	4丁
カネ足台・四本柱台	各 2台
平置台	4台